――出稼者の皆様へ――
今年は新町村建設の年
……御協力をお願いします……

郷土の皆様毎年御苦労様連続豊作のがい歌があがり様の、御協力をお願いするです。多数の出稼の皆様に増収増産作会に、新記録をうち樹てたのであります。他ありません。

いち／＼ごあいさつも出来ず、どぶさたを致しておりまして、誠に申訳ございません。

皆様が異郷の空での年越しも、またたく間に過ぎ去されますのでこの点各位民各位の財政的負担をお願いしなければ初期の目的に到達出来ないのであります。

近く三十五年度予算案もくれ／くもお体を大切に建動車でおいで出来る見込で頃お帰りの方は郷里まで自行していました。三月下旬

農業を基本産業とする本町では、増産意慾の高揚と技術の向上に精進されることによってこそ目的が達成されますので、

本年は昨年一月奴奈川村と合併して二年目を迎えま町議会にお計りすることにしたが、本町発展のために

農家各位の努力の結晶はいろ／＼の問題も山積しており之が完全消化には皆町行財政が円満に遂行されるこ

燃も本年から新農村建設事業を今後三年間に実施することになりました。

この新しい事業を実施するには、なんと云っても町

ブルトーザーで冬季間大島から浦川原間はバスが運なりますが、一万四千人の住民のご理解によってこそ

なる皆様にお会いすることをお待ち致します。

ることでありまして、従って出稼中の皆様からも家庭経済と町財政の面からもた分なる御協力をお願い申上げます。

本年は先に述べた通り新農村建設事業もありますから出来得る限り部落懇談会を開催し、皆様の広い視野から見た御意見など承って町政の上に反映致したいと心がけている次第でございます。其の節は何分宜敷くお願いします。

吹雪の中に咲いた心の花
＜松代高校生の愛の千羽鶴＞

山鳴りの音と粉吹雪が連日松代の空をおいつくした一月下旬の某日、オーバーのえりを立て、ともすれば抱えている包を吹雪に取られそうになりながらもしっかりと抱きしめつゝ、大正医院と松代病院に向う二組の女学生があった。

この人達はいづれも松代高等学校家庭クラブ（女子学生が全員所属している）の生徒達だ、発病そして入院と人生の不幸にともすれば沈み勝ちな療養中の方々の心を励まし、又お慰めしたいという話が持ち上がりが一致、お互に乏しい財布色々協議した結果、全員が一羽一羽に病気全快の祈願をこめて作れる千羽鶴を折って贈ろうという事に意見出し合って色紙を購入、来る日も来る日も寒さと斗いながら、思い思いの心をこめた鶴が作られていった。

（写真は入院中の方々に千羽鶴を贈る松代高校生―大正医院で）

ある時は戸の隙間から吹雪が舞い込み、折角の色紙を だいなしにしてしまう事もあった。連日吹きすさぶ吹雪をガラス戸越しに見つゝかじかんだ指先に息を吹きかけて温めながら一羽一羽に丹精が込められていった

× ×

前述の吹雪の中に女子学生が抱えていた包の中味にこうして作られた愛の祈願のこもった千羽鶴であった

この千羽鶴は大正医院と松代病院に入院されている方々に贈られた。

一日も早く病気が全快し家庭へもどって又元気に働いて下さい」と語る言葉は少くないが、渡す千羽鶴と心の中には無限の祈りがこめられていた。

患者の方々の喜びと感激は申すまでもないが、この美挙を我々関係者だけの間に止めておくのは惜しいとこの度、大正医院の院長先生からお話しがあり、こゝ掲載する運びとなった。

（羽鶴を贈る松代高校生―大正医院で）

ミスの多い性格と事故を起し易い性格
テストされる就職者

いかに仕事が早くとも、日頃の事務関係とか技術関係（とくに自動車など交通関係）で我々がよくいう言葉である。

いたるところにミスがあったり又何時も事故をおこしたり怪我をしているようでは、むしろ何もして貰わない方がましである。これはミスと事故の多い人の性格をつぶさに観察してみるとおゝよそ以上に分けられる。

最近あちこちの大工場で採用試験に盛んに使われていることは詐跡が粗雑であるとか、おのずからミスも多く常識であるテストの答に因のようだったりする。以

間違いの多い人は日頃の仕事などやらせてもミスを頻発する例が多くすぐに見当がつく。しかし作業量の時間的変化、つまり作業回線の形からミス多発性を予見するのにかなりの技術が必要である。

次に事故であるが事故もさまゝあり天災に近い不可抗力のもの、わずかな事態が原因の範囲は極めて多い、一般に云われる事故は本人の日頃の性格と態度と不心得から発生している。その

二月になると気候が一変し、四日のカンアキもよろしくヒトットビに春が訪れて来ました。小雪も時にありますが前の様なことはありません。

二月の積雪量を五日おきに見ますと、5日一九〇糎、10日一六〇糎、15日二〇〇糎、20日一八〇糎のように心配のない模様です。

二月も下旬もう消える一方で、大雪もないと思います今年は冬期間も都南部はバスが通って居り、現在は大島村役場まで開通しておりますので松代町まで通行するのも間近いことでしょうお帰りは雪道を歩く心配はないでしょう。

あまり期間を御傍旅にゆかいにお過し下さい。

※そゝかしいあわて性、せっかち
※そざつ、そんざい、乱暴の習慣作業テストとか、知がたりなくて怪我をする、
※注意散漫、ムラ気多し、不安定
※あきやすい（一つの仕事を長くやれない）

これに類似したカタカナをちは仕事も良く出来るがあひらがなに直していくV式とで仕事にあきが来て注意能的因のすくない簡単な作業、例えば梅の花の完成作業テスト。

いづれもべたとが原因である。

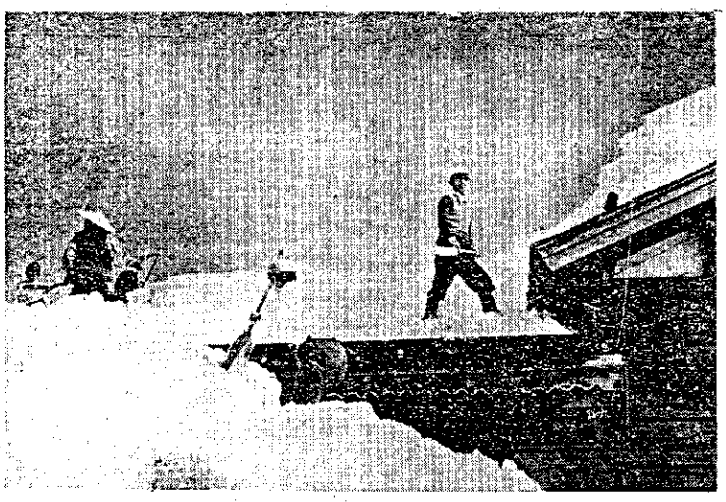
このような人は自動車の運ミス多発性をみると同時に性格をも判定出来るテストであり、ミス多発者の傾向に他の車にふれて事故をおこしたり、点検不良等が原

今年の雪
どうなるかと心配したが小雪のようです

一月二十日現在の積雪は一・一米という状態で小雪だと喜こんでいましたが、二十一日より降り出した雪は一週間も降り続き次の記録と写真で見る通り家屋もうずもれる大雪でさあ大変と留守宅のみなさんを心配させました。

※積雪の記録

21日	一〇〇糎
22日	一四〇糎
23日	一八〇糎
24日	一九〇糎
26日	二〇〇糎
28日	二四〇糎
29日	二二〇糎
30日	二三五糎
31日	二二〇糎
2月1日	二〇〇糎



出稼先と故郷を結ぶ東京のある製本会社

郷土の皆様爽い冬の中、なにかとおいそがしくお過ごしの事と思います。私は東京の製本会館で働いております。朝は八時から夜は八時半までです。従業員は全部で百人位です。仕事は手先仕事なので毎日楽しく過しております。

月給は手取り五〇〇〇円毎週公休日があり、読書をしたり、街を歩いたり楽しく過しております。

職人の賃金値上げさる

去る一月十六日松之山町続いて一月三十日には松代

東頸城東部編工組合の役員会が開かれ当面の問題について各種各様の討議が行われたが、中でも長い間懸置きになっていた賃金の値上げに議論が集中した。郡内各町村間との釣合い、工具類の値上がりその他を考慮して次のように労働賃金を値上げすることに踏み切った。なお値上げした新賃金は来る三月一日より適用することになっている。

手伝＝五百五十円（従来は五百円）
同飯＝四百五十円（従来は四百円）

組合の団結と将来の発展向上を目ざして町内が集まり、組合の団結と将来

解説＝この組合に所属している職種は、大工、左官、屋根屋（くず屋根、木羽屋根、トタン屋根）石工、木挽である。

◇

◇

第一回 町内スキー駅伝継走大会
町内小・中学校スキー選手権

駅伝1位はⓚチーム

二月七日日曜日曇り時々で熱戦を見まもる楽しい一晴。今年結成されたされた松代町スキー協会が主催公民館後援で第一回町内スキー駅伝は公民館前が出発点で第一走者は県道浦川原線を千年八幡神社の下まで、第二走者は千年部落内の旧県道を経り松代中央の三叉路まで、第三走者は十日町線を太平まで下り、太平部落内の浦の前までアンカーは菅刈松代間道路を高校寄宿舎前を通り町役場前決勝点まで、レースの途々の状況は各所に派遣した係員よりの電話に依る連絡をそのまま放送出来るよう設備されました。

町通りをうめつくした応援団も参観者も我がチームはいかにと喜ぶものガッカリするもの等々約一時間大変な賑わいでした。

①Ⓚチーム　31分58秒
②犬伏チーム　33分05秒
③鳳月チーム　38分42秒
④千年チーム　34分105秒
⑤局チーム　35分21秒
⑥農協チーム　36分28秒
⑦東北電力チーム　41分35秒

◎小中スキー選手権大会

会場は松代熊倉山並に広徳寺前広場一帯、広範囲にわたりレースが行われましたおひるを過ぎると老も子供もドッと参観に賑い最後まで曇り時々で熱戦を見まもる楽しい一日でした。

※小学生男子距離の部
①富沢春男（松代小）9分33秒②若月忠平（伊沢分）③柳由雄（伊沢分）

※中学生継走の部
①伊沢分校チーム②山平中学校チーム③松代中学校Bチーム

※中学生回転の部
①郁恒夫（松代中）②樋口勝彦（松代中）③山岸広光（山平中）②馬場四郎（山平中）

※小学生継走の部
①松代第三、四分団②松代第五、六分団③菅刈分団

※中学校距離の部
①富沢弘和（松代中）13分

駅伝はⓚチームがダンゼン強く引分58秒のタイムで優勝、山幸商店より寄贈の優勝旗をかくとくしました。

※壮年の部
①矢代午三（町）②樋口致信（町）③富岡正英（中学）④相沢忠三郎（小学校）⑤関谷安平（Ⓚ）

※青年の部
①柳進一（町）②関谷正治（農協）②五十嵐文雄（小荒戸）②小野島芳映（町）⑤関谷松雄（町）

―駅伝のスタート―

恒例の全町スキー大会も終る

第五回全町スキー大会は十四日（日曜）に大谷地スキー場において開かれることに計画されておりました三名青年部二六名計三九名が、選手団並に応援団が会場に到着した頃より天候がわるくなりものすごい風雨となりました。このためやむなく順延、翌々日の十六日は好天候前日少し降った雪のお蔭でコンデイションは最良各レース共に熱戦、選手も応援団も楽しく、冬の祭典全町スキー大会も終了いたしました。（紙面の都合に依り成績は発表出来ません）

賞品寄贈御礼

全町スキー大会に賞品を御寄贈下さいました商店の方々に町の皆様と共に厚く御礼申し上げます。

喜ばれる郷土の出稼者

皆様の御家庭又は出稼ぎ先の方々がこの写真を御覧になって「イヤア、オイ」と思い出される事でしょう

実は去年の六月十九日に長野線の井方面に勢刈と田植労務として赴任する姿に従事するのが普通であった。道中貫江滑駅にて心ともりますが、長野県の方は逆に弁当を頂いている姿ですに主として女子の方が農作何ともいえない明るい感じ業に従事し、男の方に大半期間は山口県へ炭鉱労務者に出掛けを仕末でこちらかとして仕事に行かれ、ネコら授農に行かれた労務者はの手も借りたい忙がしい自全員男の方にかりで、求人分達の田植えも早く済ませ者としては最初のうちあまり長野県逆御足労援は下り期後されず、なかなか引といまして本当に何苦労機会手がないように伺われ、でした。処でこと二、三年困った様子が見受けられた前より夏季労務の求人求職が求人者宅へそれぞれ職安が執動にのり、多くの人々及び普及員、農協等の職員に喜んで頂き感謝されて居に案内されて行かれたのでります、善光寺平の田植はすが希望は「早乙女」だっ北長野より長野へ又篠の井たのです。然し結果では、地区に次ぎから〳〵へと短不馴れな土地でありながらい期間に皆に仕して行くと同時に仕く方々も同じ農家一早乙女一同様に仕いて頂に住込んで援農するのでは共織業安定所の丸山所長さなく、何軒かの農家に移動んは来年は是非松代の方として仕いて頂く事で変った五八名の借を要求されており環境のもとに色々得る事がりましたどうか皆さんこのあると思われます。ところは長野県群馬県へ御協力が今一つ変っている事は私達の町では男の方が農作業に従事し女子の方は補助作業に従事して汽車を待つ

（写真は駅で汽車を待つひとゝき）

温い注意の目を忘れずに
卒業期を控えた家庭へ

学年のしめくゝりをするころであろうと思いますが肉体も急速に伸びる時期で三学期もあと一カ月で終り動揺期にある生徒の心情をよく理解して、温いたわいます。子どもたちは、進級・進学・卒業・就職などでの気持で相談に乗ってやしく、問題の多い時期ですの入りまじった気持で学年末の勉強にいそしんでいることと思います。

特に最終学年の生徒は、喜びと期待と一まつの不安

進学や就職の問題から、あせりや不安にかられ、悩みにたえきれず、家出や自殺など思いもかけぬ行動に出る例も時にはあるようです家庭の方々の心配されることは、

やはり学年相応に一年の学習のまとまりをつけ、進級・進学の心構えを育てるよう指導にいたしましょう。

中学生は、生徒の精神もいたさきたいと思います。

小学校には進学上の問題はあまりないわけですが、

ない場合だってありうるのですから、家庭でもよく気

るでしょう。それに必ずしも当人の希望どうりにかなるとはいかないでしょう。

安でいら〳〵することもあ

学・進学・卒業の生徒は、進級・就職への不安

特に卒業学年の生徒は、進

3月の衣食住

3月という言葉を聞くとシンバク、陽ぼかを多くとり抵抗力をつけましょう。

なんとなく明るい気持になり、日も長くなり梅のつぼみもふくらむこの月は雪国の春を迎える準備の月です。

（衣）

ポカ〳〵と暖かくなると二リやツヂ明るく気分をひきたたせるのよこれが目だちます。衣類の手入れをいたしましょう。毛糸もの、二リまわりのゆるくなったものはチエーン・ステッチでしめなおし、ツヂ口のゴムあみにあみなおす。又三月は冬物の買どきです。

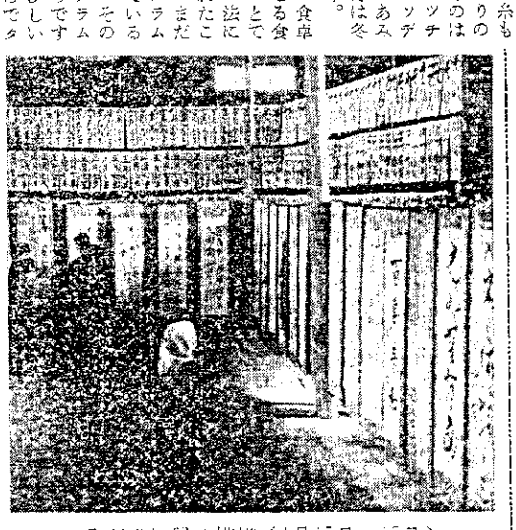
（食）

毎日の食卓にのせる食料のことですからメートル法にもすっかり慣れたことでしょうが、まだ自匁は三七五グラムなどと換算している方もあります。そのものずばり〇グラムと考えたいものですまだ寒さもきびしい日もありますのでタ

（住）

晴れた日には戸などを開け放しましょう。そうしてタタミの汚れやガラスのくもりなど裏のついたところから掃除して家具などの配置もかえ気分をよくしましょう。室内には鉢植の草花などはいかがですか。自分で手がけ、開花を見るのもなかゝよいものです。

◇――◇



全町青初展の模様（1月15日～16日）